



製造業向けeラーニング

TE Tech e-L

日本アイアール株式会社 技術者教育研究所



製造業に特化したeラーニングTech e-Lなら、 貴社のお悩みに沿って オーダーメイドサポートが可能！

まとまった人数に対して
予め定めたカリキュラムで
計画的に教育したい …P.4

法人向けパックなら、10名様前後～数千人単位
まで、予めご契約いただいた講座数を契約期間内に
何度でもご受講いただけます。

1人～数人程度の少人数で
短期間に受講したい …P.4

スポット受講なら、1か月単位の短期間で
1名様からお気軽にご利用いただける金額設定です。
複数講座まとめた**コース受講**はさらにおトクです。

会社の推奨する講座群から
社員が自分で
選び放題・受け放題にしたい …P.4

カスタマイズライブラリなら、
貴社が指定した複数の講座をご契約いただいたIDの方が全員、
一定期間、いつでも受け放題です。
講座カスタマイズと合わせれば、
貴社だけのオリジナルライブラリも構築可能です。

料金体系と
どんな講座があるか
確認したい …P.5～7

料金体系と主な**講座内容**を
一覧表でご確認いただけます。
実物教材は無料IDご請求でご試用
いただけます。

自社向けに
じっくりくる教材を作成したい …P.8

講座カスタマイズなら、
Tech e-Lの既存の教材に社内用語を入れたり、
自社向けならではの事例を入れることもできます。
作成した教材は、
法人向けパック内かカスタマイズライブラリ内で
ご利用いただくことが可能です。

もっと詳しい内容まで
学びたい …P.8

既存の教材の内容をより詳しく学びたい場合、
プロ講師による**出張研修**で
解説講義を行うことができます。
もちろん、eラーニングでは扱えないレベルの、
より専門的な内容を含めた研修なども
ご相談ください。

Tech e-Lの基本機能

講座とテストのシンプルな構成です

製造業の基本的知識を習得する内容が勢ぞろい。ブラウザさえあればPCからラクラク受講できます。

親しみやすいキャラクターと平易な文章のスライド形式講座を受講した後は、

4択問題のテストで理解度を確認できます。

契約プランによって、教育管理者の方は全員のテスト合否・進捗状況を確認いただけます。

第2章、トヨタ式カイゼン

2.3 現場からのカイゼン

問題解決をするうえで外せないのが「現場」です。

トヨタでは「三現主義」が重視され、何か問題が発生したとき、まずその現場に立ち戻ります。

現場に立ち、正常もしくは異常が現実の状況を知り、原因となる現物を確認することが大切です。

豊田喜一郎氏は「現場で考え研究せよ」という言葉を残しています。机上のデータだけにとらわれず、現場に立ってこそその問題解決、カイゼンにつながります！

現場に足を運び状況を確認

現場

三現主義

現物

現実の状況を目で見て事実を確認

現物を手に取り物を確認

三現

© 日本アイアール株式会社 All rights reserved. 23

講座画面

確認テスト

問1

労働災害に関する記述の内、正しいものを一つ選べ

☐ (1) 最近の労働災害死者数は増加の一途をたどっている

☒ (2) 労働災害死者数は、高度成長時代に比較すると大幅に減少している

☐ (3) 労働災害を減少するには、政府・企業の取り組みだけに任せればよい

☐ (4) 労働安全衛生法は1980年代に制定された

正解

(2) 労働災害死者数は、高度成長時代に比較すると大幅に減少している

解説

1972年に労働安全衛生法が施行され、官民を挙げて安全向上に取り組み、労働災害死者数は2009年には、ピーク時の6分の1程度に減少した。しかし、さらに労働災害を減少させ、安全を高めるためには、製造業で働く一人一人の心構えと安全に関する知識の取得が必要不可欠である。

次の問題へ >>

テストを終了する

テスト画面

コース詳細

はじめての技術者

開始日 終了日 ステータス 対象者

- - 公開中 グループ

<https://ir-elearning.com/courses/login/Aa0Xc6RX5Kj>

受講詳細ダウンロード
CSVダウンロード
アンケート出力
点数履歴のダウンロード
関連データ

テスト解答履歴
アンケート解答履歴
チャプター履歴

▶ 画面ボックスを開く

受講者数		受講中		受講完了		未受講	
6人		1人		4人		1人	
ユーザID	氏名	開講日	受講開始日	進捗率	点数	受講完了日	開講日
id011	アイアール1	2022/01/28	2020/07/21	50%	-	-	-
id012	アイアール2	2022/01/28	2020/07/06	100%	20	2020/09/01	-
id013	アイアール3	2022/04/08	2020/08/28	100%	70	2020/09/29	-
id014	アイアール4	2022/05/11	2020/06/22	100%	100	2020/07/06	-

修正 提出物

受講者管理画面



受講状況出力例

受講人数や教育ニーズに応じてプラン・使い方を選べます

法人向けパック

教育管理者の方が定めた教育計画に基づいて、各月に指定の講座を受講していくことができます。管理者主導で体系的・段階的な教育をしたい場合におすすめです。

スポット受講

1名単位で1講座から、学びたい講座を選んで気軽に受講できます。複数講座をまとめて受講する場合は、おトクなコース受講料金もあります。

カスタマイズライブラリ

自社に本当に必要な講座のみを選択して、教材ライブラリとして運用できます。社員が必要に応じていつでも自習できる学習環境を常設したい場合におすすめです。

法人向けパック

まとまった人数に対して同一カリキュラムで計画的に教育したい場合に

1カ月1講座の受講を1契約とし、1契約ごとに月額基本料金が発生します。

料金は1カ月当たりの受講上限人数によって変化します。(契約開始月に1契約ごとに初回設定料金を承ります。)

利用例

「法人向けパック
(受講者管理機能付き)少人数プラン」
月10名様、4月に契約開始の場合

▶ 受講者管理機能つき

受講者の学習状況をいつでも確認できる管理者アカウントつきです。

▶ 受講者管理機能なし

管理者アカウント無しで、より低コストで利用できます。必要に応じて成績確認ができるサービスも用意しています。

	月額基本 (講座+テスト+成績確認+受講確認)	初回設定	受講者	合計 (税抜)
4月	はじめての技術者 ¥9,800	¥45,000	新入社員・ ライン作業者	¥9,800
5月	工場の仕組みと業務 ¥9,800	¥0		¥9,800
6月	工場の安全 ¥9,800	¥0		¥9,800
7月	よくわかる5S ¥9,800	¥0		¥9,800
8月	技術者の倫理 ¥9,800	¥0	新入社員	¥9,800
9月	QC七つ道具となぜなぜ分析 ¥9,800	¥0		¥9,800
10月	新QC七つ道具 ¥9,800	¥0		¥9,800
11月	技術レポートの書き方 ¥9,800	¥0		¥9,800
12月	機械図面の読み方 ¥9,800	¥0	内定者	¥9,800
1月	金属業界の基礎 ¥9,800	¥0		¥9,800
2月		¥0		¥9,800
3月		¥0		¥9,800

スポット受講

少人数・短期間の教育にぴったり

1人1講座2,900円(税別)／月で、気軽に始められます。2か月単位で、複数講座を受ければ受けるほどおトクになるコース受講もあります。受講者管理機能はありませんが、初回設定料金が不要となります。

カスタマイズライブラリ

自社に必要な講座を選んで、いつでも受け放題に！
社員が喜ぶeラーニングライブラリを構築

Tech e-Lの講座から、貴社にとって本当に必要なコンテンツのみを抜粋した「カスタマイズライブラリ」の作成・運用も可能です。もちろん、個別のコンテンツのカスタマイズ(P.8)にも対応しています。

自社特有の教育事項、自社技術者が有する知見・ノウハウ等が反映され、継続的なコンテンツの追加・更新を経てブラッシュアップされていく教材ライブラリは、その企業の人材育成や技術伝承に不可欠なツールとして末永く活用していくことができます。

各プランの御見積・お申し込みは、以下の手順でどうぞ

- ① 受講希望のプラン名、講座名、受講者人数、受講期間をお伝えください。
 - ② 当社から御見積書と申込書・ご利用規約をお送りします。
 - ③ ②の書式をご返送ください。当社より受講開始前に受講用ID等をお送りいたします。
- ※ご試用のための無料IDも発行しています。教育担当者様は、技術者教育研究所HPからお申し込みください。

アイアール技術者教育研究所

技術者教育eラーニング(Tech e-L)価格表

(いずれも税抜価格となります)

● 法人向けパック(受講者管理機能付き)

受講プラン(上限人数)	講座テスト	受講確認 進捗確認	月額基本料金	初回設定料金 (1契約目)	初回設定料金 (追加契約)	(参考) 上限人数受講時の 1名あたり料金
少人数プラン(～10名)	○	○	¥9,800	¥45,000	¥15,000	¥980
～30名プラン	○	○	¥19,800	¥60,000	¥20,000	¥660
～100名プラン	○	○	¥29,800	¥90,000	¥30,000	¥298
～200名プラン	○	○	¥34,800	¥90,000	¥30,000	¥174
～300名プラン	○	○	¥39,800	¥90,000	¥30,000	¥133
～500名プラン	○	○	¥49,800	¥90,000	¥30,000	¥100
～1,000名プラン	○	○	¥79,800	¥90,000	¥30,000	¥80

● 法人向けパック(受講者管理機能なし)

受講プラン(上限人数)	講座テスト	受講確認 進捗確認	月額基本料金	初回設定料金 (1契約目)	初回設定料金 (追加契約)	(参考) 上限人数受講時の 1名あたり料金
～100名プラン	○	△※1	¥9,800	¥90,000	¥30,000	¥98
～200名プラン	○	△※1	¥14,800	¥90,000	¥30,000	¥74
～300名プラン	○	△※1	¥19,800	¥90,000	¥30,000	¥66
～500名プラン	○	△※1	¥29,800	¥90,000	¥30,000	¥60
～1,000名プラン	○	△※1	¥39,800	¥90,000	¥30,000	¥40

※1. テスト結果送付サービス: 月2回所定の時期にテストの結果を一覧でご担当者様宛にメール送付します(別料金)。講座の受講確認機能の提供はありません。

● 法人向けパック各種割引のご案内

各種割引	継続割引	複数講座割引
法人向けパック(受講者管理機能付き)	○	○
法人向けパック(受講者管理機能なし)	×	○

※2. 継続割引、複数講座割引とも該当する場合、双方とも適用となります。各割引率は右表を参照ください。

※3. 月額基本料金を対象として割引いたします。

● 継続割引

年数	割引率
2年目	1割引
3年目	2割引
4年目以降	3割引

● 複数講座割引

講座数/月	割引率
2講座	3割引
3講座	3.5割引
4講座	4割引
5講座	4.5割引

※4. 月6講座以上についてはお問い合わせください。

● スポット(コース)受講

受講プラン	講座テスト	受講確認 進捗確認	月額基本料金	初回設定料金 (1契約目)	初回設定料金 (追加契約)	受講期間
スポット受講 1講座/人	○	×	¥2,900	-	-	1ヶ月
コース受講 2講座/人	○	×	¥3,900	-	-	2ヶ月
コース受講 3講座/人	○	×	¥5,500	-	-	2ヶ月
コース受講 4講座/人	○	×	¥6,800	-	-	2ヶ月
コース受講 5講座/人	○	×	¥7,800	-	-	2ヶ月
コース受講 6講座/人	○	×	¥8,500	-	-	2ヶ月
コース受講 7講座/人	○	×	¥8,800	-	-	2ヶ月
コース受講 8講座/人	○	×	¥9,000	-	-	2ヶ月

※5. コース受講の講座の組み合わせは任意となります。コース受講は各講座の受講期間を合わせて頂く必要があります。※6. コース受講の9講座以上はお問い合わせください。

※7. 受講期間の延長についてはお問い合わせください。

主な講座一覧

分類	講座名	概要	内定者	新入社員	ライン作業者	若手社員	中堅社員	管理職候補	営業職・その他
基本的な業務遂行に必要な知識	はじめての技術者	内定または採用されたばかりの新人技術者に向けて、日常生活、事務所、現場での安全につながる注意点をまとめます。	●	●	●				
	工場のしくみと業務	工場の使命と役割、仕組み、各部署の業務内容などを短時間で一通り学べる人気講座です。	●	●	●	●			
	工場の安全	工場で働く人全員が、日常生活での注意点や、事務所・現場双方の安全対策を学べる講座です。	●	●	●	●			
	よくわかる5S	5S活動とは何か、5Sの各活動項目が意味する所とその効果を、短時間で理解することができます。	●	●	●	●			●
	機械図面の読み方	機械図面にこれまでなじみのなかった新入社員、若手社員にも、機械図面を読む基礎知識が学べます。	●	●	●	●			●
	技術レポートの書き方	初心者向けに、技術レポートの基本から、読んでもらえるような書き方の工夫までをカバーしています。	●	●	●	●			
	よくわかる技術者基礎用語	技術者のよく使う言葉について基本的な意味を理解するとともに、関連する用語と組み合わせ、記憶を強化します。		●		●			●
コンプライアンス、知財・契約、倫理教育コンテンツ	技術者の倫理	「技術には常に社会へのまなざしが必要である」というコンセプトを主軸として、技術者倫理のありかたをやさしく説きます。		●	●	●	●		●
	研究者の倫理	研究不正を出さないために、不正の定義や実例、不正を防止するための対策を解説します。		●	●	●	●	●	●
	技術者のための特許基礎講座	知財教育の基本コンテンツとして特許について取り上げています。発明者になりうる立場の方の必須知識を解説します。				●	●	●	●
	技術者・研究開発者のための特許『超』入門講座	「特許についてほぼ何も知らない、技術系の新入社員」を主な受講者として想定した特許入門講座です。		●		●			
	特許調査入門講座	企業の研究開発者として、簡単な特許調査が自分でできるようになるための知識をバックしました。				●	●	●	
	パテントマップ入門講座	自社の事業戦略・技術開発戦略に必要な特許分析手法である「パテントマップ」(特許マップ)の作成方法を解説します。				●	●	●	
	特許公報の読み方とクレーム解釈の基本	読み込む特許公報の種類や、重点的に読むべき欄などをしっかりと把握し、効率的な読み込みが出来るようになるための基礎知識です。				●	●	●	
	営業秘密・ノウハウ保護の基礎知識	営業秘密・ノウハウの保護に関する法的知識や企業における実務上の対策を理解し、社員の意識を高めます。		●		●	●	●	
	PL法(製造物責任法)の基礎知識	製品開発・設計・調達・購買・営業担当、本社部門などでPL法を初めて学ばれる方に、基本的事項を具体例も交えて説明します。		●		●	●	●	●
	独占禁止法の基礎知識	初学者のために、複雑な独占禁止法を、深入りしすぎることなく大意を理解することに重点を置いてまとめました。				●	●	●	●
	景表法の基礎知識	メーカーにとって製品の表示は会社の顔となりますが、誤解なく適法な表現をするためのチェックポイントを確認します。				●	●	●	●
品質・開発	QC七つ道具となぜなぜ分析	現場でのトラブルの原因をさぐるためにデータを集め、それを分析し、解決策を見出す、改善活動の根本となるスキルです。		●	●	●	●		
	新QC七つ道具	架空の問題発生事例に対して、QC七つ道具と新QC七つ道具を適用して、原因究明する過程を演習します。		●	●	●	●		
	QCストーリー入門	課題達成型QCストーリーにより、課題の明確化から反省と今後の課題に至るまでの手順について基礎知識の習得を行います。		●	●	●	●		
	QCストーリー実践	QC手法を使った論理的な改善活動の進め方を、架空のQCサークルの活動例を通じて体験することができます。		●	●	●	●		
	ISO9001の最重要ポイント	細かい条文ではなく、規格の根幹をなす「心」を学び、顧客満足度と組織の力を向上するために必要な考え方を確認・強化します。		●	●	●	●	●	●
	デザインレビューとFMEA/FTA	デザインレビューの定義や、それによく用いられるFMEAとFTAの基礎知識、DRの進め方や留意事項などについて解説します。				●	●	●	
	品質機能展開(QFD)入門	QFDの基礎知識や設計プロセスとの関係について学び、さらに例題を通じてQFDの根幹である品質表の作成要領も習得します。				●	●	●	
	VE/VAを用いたコストダウン	原価と利益に関する基礎知識を整理した上で、VE活動を行う上での基本原則と実施手順について解説します。				●	●	●	
	品質工学(タグチメソッド)	タグチメソッドは品質工学とも呼ばれ、設計の最適化実現や新製品開発を推進するための強力な支援ツールです。				●	●	●	
	実験計画法入門(概要編・統計編)	効率よい実験方法を設計し、結果を適切に解析することを目的とした実験計画法概要を、初学者が知るための教材です。		●		●	●		

分類	講座名	概要	内定者	新入社員	ライン作業者	若手社員	中堅社員	管理職候補	営業職・その他
製造業の業務知識	よくわかる研究・開発	「研究・開発」の組織、仕事の流れ、進捗管理、戦略との関係、今後の動向などの一般論と、その底流にある考え方や位置づけ等をわかりやすく解説。		●		●			
	よくわかる生産技術（基本編・実務編）	生産技術の基本的な業務の流れを解説。実務編では「新製品の生産準備」「既存ラインの維持向上」に分け、各ステップ毎の進め方を実際の製造現場の事例を使用して説明しています。		●		●			
	よくわかる生産管理	生産管理の業務を「計画」「手配」「進捗管理」に分け、社内だけでなく、顧客、購入先も含め効率的に仕事を進めるリーダ役としての生産管理業務を解説しました。		●		●			
	よくわかる生産設計	生産設計者の仕事は、図面に描かれたものをいかに低コストで効率よく作るかを考えるものです。コストダウンの要となる生産設計の考え方を学びましょう。		●		●			
	よくわかる品質保証	品質保証活動の変遷、権限と責任、各プロセスにおける品質保証活動、ISO9001あるいはTQMとの関連、顧客信頼、といった多面的な切り口から品質保証を学びます。		●		●			
	よくわかる購買・調達	QCDに関する事業戦略に沿った積極的な購買業務＝調達と考え、購買業務の基本知識・必須知識に加え、コストダウンと品質管理の基礎知識、社内関連部門との連携などについて学びます。		●		●			
	よくわかる設備技術	保守・管理・点検・診断（設備保全）の職務と、保全方式の種類とその特徴や使い分け、機器の劣化パターンや寿命、故障解析などに関する基礎知識を習得します。		●		●			
	よくわかる工場運営	工場の組織と各部門の役割、従業員の安全の確保、地域社会との共生、5SやQCDなど工場管理の基礎を解説します。		●		●	●	●	
	よくわかる工場の環境対策	工場における環境対策の実務にフォーカスするとともに、その背景にある、環境問題の歴史や、法規制等についても説明します。		●	●	●	●	●	●
	トヨタ生産方式とカイゼンの基本	トヨタ生産方式（TPS）の基本原則とトヨタ式カイゼンの根幹、業務の改善に取り組むための考え方や方法論を学びます。		●	●	●	●	●	
製造技術・加工・分析技術・化学物質管理	よくわかるプラスチック成形	初めてプラスチック成型加工にあたる人や、プラスチック部品を買う人、使う人が知っておくべき項目を集めました。		●		●	●		
	よくわかるプレス加工	加工法の種類だけでなく、プレス機の構造や金型取り付けの注意点、曲げ割れへの対処法など実践的な内容にもふれています。		●		●	●		
	よくわかる溶接	溶接の基礎知識を解説するシリーズ。①アーク溶接／ビーム溶接／設計知識編、②抵抗溶接・摩擦圧接編、③ろう付け・はんだ付け編の3講座があります。		●		●	●		
	よくわかる鋳造	砂型鋳造、ダイカストの基本、鋳型設計時の注意点など、鋳造技術の基本を学ぶことができます。		●		●	●		
	半導体製造工程の基礎知識シリーズ	半導体製造プロセスの流れと重要知識を学べるシリーズです。①半導体の基礎と洗浄・乾燥編、②イオン注入～エッチング編、③成膜～後工程編、の3講座で製造工程の概要を解説します。		●		●	●		
	化学分析の基礎知識 機器分析の基礎知識	物質の性質に応じて用いるべき分析方法、どのような機器を使用するべきかなど、化学分析・機器分析の基礎知識を解説。	●	●		●			
	化学物質・廃棄物入門	実験室で出た薬品ゴミ、不要物はどう処分したらいいの？実験などの毎日の業務に直結する、化学物質の扱い方を学びましょう。		●		●	●		
	化学物質管理入門（法律編・実務編）	法律編では、化管法、労働安全衛生法、REACH規制などの化学物質管理関連の法律・規制の基本を、実務編では、リスクアセスメント、リスクコミュニケーションなど実務のコツを解説。				●	●	●	
業界別の基礎知識	自動車業界の基礎知識	市場やニーズの動向も含め、自動車業界全体の動きと技術との関連について学んでいきます。		●		●			●
	半導体業界の基礎知識	半導体技術の詳細説明は必要最小限にとどめ、半導体デバイス製造業を中心に、周辺産業、商流等を含めた業界全体を概観します。		●		●			●
	金属業界の基礎知識	技術の詳細説明は必要最小限にとどめ、鉱山から、製錬、金属加工、金属製品製造という流れに沿って、業界全体を概観します。		●		●			●
	医薬品業界の基礎知識	業界独自の法制度や業務について、医薬品業界新入社員、医薬品業界に関係する他業界の皆様の基礎教育としてもご利用ください。		●		●			●
電気・機械設計 要素技術	よくわかる電気回路・電子回路 超入門シリーズ	電気回路・電子回路の基礎知識を学べるシリーズです。直流回路編、交流回路編、回路要素編があります。	●	●		●			
	機械設計者の心得	理系の新入社員で技術・設計部門に配属される方などを対象に、スムーズな加工や組立に必要な機械設計の基礎とタブーを解説します。	●	●		●			
	よくわかる機械要素シリーズ	組立や保守を担当する方、初めて機械設計に携わられる方を想定して、機械要素の基礎知識を解説します。①ねじ締結編、②軸受編、③動力伝達装置編の各講座があります		●		●			
	よくわかるポンプシリーズ	液体を送るための産業用ポンプについて、①構造・機能の基礎知識、②基礎理論、③選定方法、④運転実務、⑤保守・トラブル対応、について学べます。		●		●	●		
その他	社会人のリーダーシップ 社会人のコミュニケーション	技術知識・業務知識の講座だけでなく、時代に適したコミュニケーションスキルに関するコンテンツも用意しています。		●	●	●	●	●	●

※ここで掲載している講座はラインナップの一部です。新規講座も続々と追加中です。詳細はHPをご参照ください。

講座のカスタマイズ

貴社にぴったりの教材を作成します

▶ 既存教材のカスタマイズ

Tech e-L 既存教材の用語を社内用語に変更したい、自社の業務ルールに合わせて記載を調整したい、社内の連絡先（相談窓口などの情報）を追記したい、といったような変更を承ります。

▶ 教材の新規作成

自社事例や技術伝承したいノウハウ等を交えた貴社独自のeラーニング教材を、打ち合わせを交えながら作成します。

ご希望の内容によって、数か月の制作期間をいただく場合があります。

予めシナリオなどの素材をご用意いただくと、納期と料金の軽減につながります。

カスタマイズライブラリ(P4)と合わせれば、自社オリジナルeラーニングライブラリを構築できます。

カスタマイズ前

まずは誰かに相談してみるから考えましょう。
相談しやすい身近な相手は、上司や同僚などでしょう。
ただし、内容がこれらの人の利害に絡む場合などは、社内の不正行為
告発窓口、コンプライアンス相談窓口等へ相談することも考えてみま
しょう。

そして、自分の後輩や部下に対しては、彼らが声をあげやすいように
オープンな雰囲気をつくることも心掛けるべきでしょう。



思考停止せず、させず、行動しよう

カスタマイズ後

まずは誰かに相談してみるから考えましょう。
相談しやすい身近な相手は、上司や同僚などでしょう。
ただし、内容がこれらの人の利害に絡む場合などは、社内の不正行為
告発窓口、コンプライアンス相談窓口等へ相談することも考えてみま
しょう。

そして、自分の後輩や部下に対しては、彼らが声をあげやすいように
オープンな雰囲気をつくることも心掛けるべきでしょう。



コンプライアンスに関する相談は
倫理委員会へ！
XXX@XXXXX 内線●●●●

思考停止せず、させず、行動しよう

研修との連携

もっと詳しく！プロ講師の指導と組み合わせて教育効果UP！

高度な技術的知見と豊富な指導実績を有するプロ講師陣が、eラーニングの内容を詳しく講義する「出張研修」も承ります。
オンライン講義・対面型研修のどちらにも対応しています。

もちろんeラーニングよりも専門的・ハイレベルな内容にアレンジすることも可能です。

eラーニングを研修の予習用として受講したり、研修後にeラーニングのテストを活用して理解度の確認をしたりするなど、
eラーニングと研修を組み合わせることで、教育効果を高めることができます。お気軽にご相談ください。

Tech e-L との連携が効果的な 主な出張研修（例）

技術者倫理研修
設計者のためのPL法研修
QCストーリーによる課題解決研修
QC検定対策研修
図面の読み方・製図研修
機械工学の基礎研修
実験計画法研修
発明提案書作成研修 など



※出張研修の料金体系についてはお問い合わせ下さい。